**特定非営利活動法人**

**世界俳句協会**



**２０２０年３月２０日改定**

●財政

会員年会費（別表）。世界俳句協会基金。

●役員

理事長

夏石番矢（日本）

会計

鎌倉佐弓（日本）

会計監査

古田嘉彦（日本）

ホームページ

清水国治（日本）

総務

石倉秀樹（日本）

顕彰

清水国治（日本）　夏石番矢（日本）

翻訳スタッフ

ジャン・アントニーニ（フランス）、ジョン・マートン（米国）　富川力道（内モンゴル・日本）　竹梵（日本）　石倉秀樹（日本）　長谷川破笑（日本）　安西佐有理（日本）　チャン・ヒューヒエン（ベトナム）　ブレンドン・ケント（英国）　デヴィッド・ボーヤー（米国）　ティム・ガーディナー（英国）ほか

●顧問

カジミーロ・ド・ブリトー（ポルトガル）　清水国治（日本）

●名誉会員

平川祐弘（日本）　ロン・リデル（ニュージーランド）　モハメッド・ベニス（モロッコ）　コルネリユス・プラテリス（リトアニア）　段楽三（中国）　レオンス・ブリエディス（ラトヴィア）　ユディット・ヴィハル（ハンガリー）　ラム・クマール・パンデー（ネパール）

●会員数

５１か国に約２００名（２０１９年８月２４日現在）

●事務所

世界俳句協会

〒354-0026

埼玉県富士見市鶴瀬西３‐１６‐１１

夏石番矢方

電話・ファックス

049-252-9823 E メール

haikubanya@mub.biglobe.ne.jp

●公式ホームページ

http://www.worldhaiku.net/

内容：

世界俳句協会について　ニュース　世界の俳人　俳画　評論　リンク　書庫　動画　これまでの世界俳句協会大会

●使命

１．それぞれの国や地域の文化的価値観の理解を失うことなしに、すぐれた俳句作品の国際的基準を、認識し奨励すること。

２．これらの基準や価値観を味わい理解するための俳句教育システムを構成し実行すること。

３．多くの異なる人種・宗教・性・国・経済・政治についての背景を持つ俳人が、先入観や検閲なしに出版できる場を提供すること。

４．俳句の母胎である日本語を尊重し、英語を現在の国際的言語として使うことを認めながら、俳句を世界で共有するよううながすために、すべての言語での俳句創作と俳句翻訳の実践を促進すること。

５．全世界の俳句界を通じての共同体感覚を生み出し促進するために、会合・コンテスト・出版・通信などの活動を行うこと。

６．それぞれの俳句共同体単独では収集不可能な、書籍・知識・資源を供給するリソースセンターとして活動すること。

●規約

１．上記使命を果たすために、世界俳句協会を設ける。

２．日本に世界俳句協会事務局を置く。

３．最高責任者はディレクターと呼ばれ、日本、南北アメリカ、ヨーロッパなどから３人以内が指名される。

４．世界俳句協会大会は２年に１回開かれ、本大会では、世界俳句に関する諸行事が催される。

５．世界俳句協会大会では、上述のディレクターが承認され、その他の役員も選出される。ディレクターにより任命された世界俳句協会大会実行委員会委員長は、適宜、必要な委員を任命して実行委員会をつくり、世界俳句協会大会の運営にあたる。

６．本協会の会費は、各国の物価に応じて決める。本協会の会員は、会費を毎年支払わなければならない。

７．本協会発展のための助言を受けるため、顧問を設けることができる。

８．本協会の活動のため、各支部や各部を設けることができる。

●会員年会費（年刊出版『世界俳句』講読費・投句費を含む）

日本　6,000 円

北米　35 米ドル

南米　15 米ドル

西欧　35 ユーロ

東欧・ロシア　13 ユーロ

アジア（日本、ベトナム、インド、ネパール以外）　10 米ドル

ベトナム、インド、ネパール　15米ドル

オセアニア　20 米ドル

アフリカ、中東　10 米ドル

●世界俳句協会銀行口座

三菱ＵＦＪ銀行池袋東口支店（店番１７３）普通預金　口座番号１７７８０７４

名義　世界俳句協会会計乾佐弓

PayPal　アカウント: sayumikamakura@msf.biglobe.ne.jp

●沿革とこれまでの活動

２０００年９月１日～３日、スロヴェニア、トルミンの市長会議室などを会場に世界俳句協会創立大会開催、１１か国６２人参加。

２０００年１０月、吟遊社より、世界俳句協会創立大会を記念して、国際俳句アンソロジー、夏石番矢編『透明な流れ／Transparent Current』刊行。

２００１年６月２１日、世界俳句協会の公式ホームページが立ち上がる。http://www.epiphanous.org/wha/

２００２年１１月、公式ホームページのドメイン名http://www.worldhaiku.net/を取得。

２００３年１月、新ロゴマークを清水国治が作成。

２００３年１０月１日、『第２回世界俳句協会大会プログラム・俳句集』（全４８ページ）刊行。

２００３年１０月３日～５日、奈良県天理市の天理教第３８母屋を会場に、第二回世界俳句協会大会を開催し、１３か国約１００人が参加。

２００４年、毎月ホームページで俳画コンテストを始める。審査員は清水国治。

２００４年１１月、年間出版『世界俳句２００５　第１号』(多言語、全２７２ページ、西田書店)を創刊。

２００５年４月、第１回世界俳句協会日本総会を東京・マイスペース新宿区役所横店で開催。

２００５年５月、ＷＨＡジュニア俳句コンテスト２００５開催。

２００５年７月１５～１８日、ブルガリアのソフィアのＥＢＣＣとプロヴディフの地域民族誌学博物館で、第３回世界俳句協会大会開催。１３か国約１５０人参加。

２００５年１２月８～１０日、日欧現代詩フェスティバルin 東京を後援。

２００５年１２月、年刊出版『世界俳句２００６　第２号』（多言語、全２２０ページ、七月堂）刊行。

２００６年９月、無限責任中間法人となる。

２００７年１月、年刊出版『世界俳句２００７　第３号』（多言語、全２０４ページ、七月堂）刊行。

２００７年４月、第２回世界俳句協会日本総会を東京・水月ホテル鴎外荘で開催。

２００７年９月、ＷＨＡジュニア俳句コンテスト２００７開催。

２００７年９月１４～１６日、東京・水月ホテル鴎外荘と明治大学で、第４回世界俳句協会大会開催。１２か国から約２７０人参加。

２００８年１月、年刊出版『世界俳句２００８　第４号』（多言語、全２３０ページ、七月堂）刊行。

２００８年４月、第３回世界俳句協会日本総会を東京・マイスペース新宿区役所横店で開催。

２００９年１月、年刊出版『世界俳句２００９　第５号』（多言語、全１９８ページ、七月堂）刊行。

２００９年４月、第４回世界俳句協会日本総会を東京・小石川後楽園涵徳亭で開催。

２００９年９月３０日～１０月５日、リトアニアのドルスキニンカイのダイナヴァ・センターとヴィルニュス（欧州文化首都２００９）のリトアニア作家連盟ホールなどで、第２０回ドルスキニンカイ詩の秋と第５回世界俳句協会大会開催。２１か国１２１人参加。

２００９年１１月、NPO法人となる。

２０１０年１月、年刊出版『世界俳句２０１０　第６号』（多言語、全２２０ページ、七月堂）刊行。

２０１０年４月、第５回世界俳句協会日本総会を東京・板橋区立グリーンホールで開催。

２０１０年８月、ハンガリーで開催の、世界俳句フェスティバル・ペーチ２０１０を支援。ペーチは同年欧州文化首都。

２０１１年１月、年刊出版『世界俳句２０１１　第７号』（多言語、全２４２ページ、七月堂）刊行。

２０１１年４月、第６回世界俳句協会日本総会を東京・板橋区立グリーンホールで開催。

２０１１年９月、第２回東京ポエトリー・フェスティバルと第６回世界俳句協会大会２０１１を、東京・明治大学で共催。１５か国３９６人参加。

２０１１年９月、第２回東京ポエトリー・フェスティバルと第６回世界俳句協会大会２０１１開催を記念して、『世界俳句協会アンソロジー２０１１』（多言語、全４４ページ、七月堂）刊行。

２０１２年１月、年刊出版『世界俳句２０１２　第８号』（多言語、全２２８ページ、七月堂）刊行。

２０１２年４月、第７回世界俳句協会日本総会を東京・板橋区立グリーンホールで開催。

２０１２年８月、第１回世界俳句セミナーを東京・板橋区立グリーンホールで開催。

２０１３年３月、年刊出版『世界俳句２０１３　第９号』（多言語、全２６０ページ、七月堂）刊行。

２０１３年４月、第８回世界俳句協会日本総会と第２回世界俳句セミナーを東京・板橋区立グリーンホールで開催。

２０１３年９月、南米コロンビアで、第７回世界俳句協会大会メデジン開催。５か国約１００人参加。

２０１４年３月、年刊出版『世界俳句２０１４　第１０号』（多言語、全２５６ページ、七月堂）刊行。

２０１４年４月、第９回世界俳句協会日本総会と第３回世界俳句セミナーを東京・板橋区立グリーンホールで開催。

２０１４年９月、ベトナム・ハノイ開催の第１回ベトナム・日本俳句懇談会に協力。

２０１５年２月、年刊出版『世界俳句２０１５　第１１号』（多言語、全２８０ページ、七月堂）刊行。

２０１５年３月、ウランバートル開催のモンゴル俳句協会創立大会に協力。

２０１５年４月、第１０回世界俳句協会日本総会と第４回世界俳句セミナーを東京・板橋区立グリーンホールで開催。

２０１５年8月、第８回世界俳句協会大会アンソロジー『無限の対話』（多言語、７２ページ、七月堂）刊行。

２０１５年９月、第８回世界俳句協会大会を東京の明治大学で開催。１４か国約１６０人参加。

２０１６年３月、年刊出版『世界俳句２０１６　第１２号』（多言語、全２４４ページ、七月堂）刊行。

２０１６年４月、第１１回世界俳句協会日本総会と第５回世界俳句セミナーを東京・板橋区立グリーンホールで開催。

２０１７年４月、年刊出版『世界俳句２０１７　第１３号』（多言語、全２４４ページ、七月堂）刊行。

２０１７年４月、第１２回世界俳句協会日本総会と第６回世界俳句セミナーを東京・板橋区立グリーンホールで開催。

２０１７年９月、イタリア・パルマで第９回世界俳句協会大会開催。１７か国約４０人参加。パルマのMUPが『HAIKU: THE 9TH WORLD HAIKU ASSOCIATION CONFERENCE』（多言語、全２８０ページ）出版。

２０１８年３月、年刊出版『世界俳句２０１８　第１４号』（多言語、全２４８ページ、七月堂）刊行。

２０１８年４月、第１３回世界俳句協会日本総会と第７回世界俳句セミナーを東京・板橋区立グリーンホールで開催。

２０１９年３月、年刊出版『世界俳句２０１９　第１５号』（多言語、全２５６ページ、コールサック社）刊行。

２０１９月、第１４回世界俳句協会日本総会と第８回世界俳句セミナーを東京・板橋区立グリーンホールで開催。

２０１９年９月、『世界俳句大会アンソロジー２０１９』刊行。

２０１９年９月、東京で創立２０周年記念第１０回世界俳句協会大会開催。１５か国２１４人参加。

２０２０年３月、年刊出版『世界俳句２０２０　第１６号』（多言語、全２４０ページ、吟遊社）刊行。

２０２１年、モロッコで第１１回世界俳句協会大会開催予定。